



常盤の緑

さいたま市立常盤小学校
学校運営協議会だより
令和6年7月9日発行

○委員紹介

委員長	速川 芙佐子 様	副委員長	鈴木 昇 様
委員	藤枝 陽子 様	委員	宇田川 ゆかり 様
委員	栗原 勝義 様	委員	多田 礼子 様
委員	玉崎 芳行 (常盤中)	委員	藤田 昌一 (常盤小)
委員	西村 真規 (常盤小)	委員	吉田 博幸 (常盤小)
委員	國府 俊文 (常盤小)	委員	貝原 勇治 (常盤小)

○第1回協議会 議題

- ・委嘱状の交付
- ・学校経営方針の承認
- ・今年度取り組む具体的な実践内容について熟議

○第1回学校運営協議会の様子

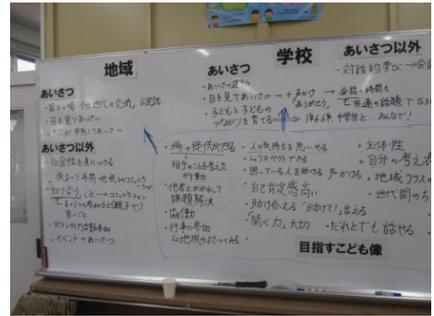
令和6年6月14日(金)に常盤小学校、常盤北小学校、常盤中学校の3校合同で、第1回学校運営協議会を実施しました。各学校長から学校の経営方針を説明し承認をいただきました。昨年度は、常盤中学校区の子どもたちの「コミュニケーション力」の向上のために「あいさつ」を中心とした取組を行ってきました。今年度も昨年度までの実践を生かし、より具体的な方策等について熟議をいたしました。



(学校経営方針の説明)



(熟議)



(熟議の成果物)

○熟議で出たご意見

- ・コミュニケーション力を向上するという事は、人の気持ちを思いやれるようになることで、相手を理解できることでお互いをリスペクトできるようになるのではないかと。困っている人を助けられる子どもになってほしい。
- ・コミュニケーションの向上の入口は「挨拶」。その上で困っている人に声をかけられる。「思いやり」中でも聞く力が大事。コミュニケーションは聞くことが大事ではないか。
- ・コミュニケーションの向上のため、挨拶の中で相手の名前を固有名詞で呼ぶことが大事ではないか。
- ・学校では朝の挨拶とか下校の挨拶の「おはよう」「さようなら」以外の言葉がけが大事。家庭の方では忙しい時でも手をとめて「ありがとう」の言葉を大人の方から伝えたり、朝の余裕のある時間は「いってきます」など気持ちを込めて会話ができるよう心がけたい。
- ・子どもは大人の振る舞いをよく見ている。例えば学校においては職員間であったり家庭では家族間のコミュニケーションを子どもが見ているということを、大人は意識して行動する。

○終わりに

- ・学校運営協議会は年に3回行います。
第2回 学校別 10～11月頃の予定
第3回 3校合同 2月頃の予定
今後も、学校運営協議会の様子を定期的に発信します。